

第4回  
伊藤道場杯剣道大会

残雪光るさくらんぼの町  
総勢289チームの熱気ムンムン

TOPICS 1  
山形発  
鈴木 哲 (伊藤道場杯剣道大会運営委員会)

平成17年3月6日(日)●山形市総合スポーツセンター

伊藤道場ホームページアドレス [http://www.geocities.jp/ito\\_do\\_jyo/](http://www.geocities.jp/ito_do_jyo/)



山形市総合スポーツセンターに総勢289チームが一堂に会した



花等友紀さん(伊藤道場)による選手宣誓

子どもたちに夢と感動を  
平成17年3月6日(日)、例年になく積雪量が多く、真っ白に彩られた雪景色を背景に、山形市総合スポーツセンターのメインアリーナとサブアリーナにおいて第4回伊藤道場杯剣道大会が開催された。東北、関東、中越地方から小学生低学年63チーム、高学年112チーム、中学生男子79チーム、女子35チームの参加をいただき、それぞれの団体戦と個人戦が行なわれ、小中学生剣士たちの気迫のこもった熱戦に外の雪景色も優しく穏やかに感じられた。

この大会は山形市の金井地区にある伊藤道場が「スーパー剣道で全国制覇」をスローガンに、多くの小中学生剣士たちに夢と感動を与える場として、伊藤勇大会会長をはじめ、道場生の父母、指導者たちが心ひとつとなってボランティアで大会を運営している。また、伊藤道場ではこの大会に参加する小中学生剣士たちを支えてくださっている保護者の皆様、日々熱心に指導に当たっておられる先生方に「真に喜んでもらえる大会とはなにか」をアドバイスをいただきながら常に追求している。

大会前日は、スポーツセンターのサブアリーナと剣道場を県内外のチームのために練習場として開放した。数多くの小中学生のチームがお互いに申し込み試合を行なっており、それは水戸の全国大会さながらの光景だった。また、「これで小学生？ 中学生？」とおどろくほどの気迫と活気があり、やはり夏の武道館での全国大会を経験したチーム、全中クラスのチームだと感心した次第である。大会当日は、大会の盛会を祈るかのような青空に恵まれ、澄んだ



今大会では日本の文化を重んじ「野だて」も催され、参加者は抹茶を堪能した

空気の中で開会式を迎えることができた。伊藤会長長の「剣道は日本の文化です。みなさんに美しい剣道を期待いたします」という挨拶に小中学生剣士のみならず、礼儀正しく美しい剣道で勝負に挑むという姿勢が感じ取れた。伊藤道場の中学生で紅一点の花等友紀さんの力強い選手宣誓で試合の幕が開かれた。

終了することができた。大会にご協力いただいた皆様に、心より感謝申し上げる次第である。また、第3回大会に参加した選手、指導者の方々から以下の温かいメッセージが寄せられた。  
「ぼくは昨年の伊藤杯で、初めて試合で決勝に進むことができました。それがきっかけで、この1年間少し自信が持てるようになりました。そのときの試合では同じ道場同士の決勝になりました。負けましたけれど、とてもよい経験になりました。これからも「気魄」でがんばりたいと思います。ありがとうございました。」

(清水里奈・成思館道場)  
「私たちは本大会での入賞を励みとし、この1年間稽古することができました。ほんとうにありがとうございました。今年もひとつでも多くのことを学ばせていただきました。と思っています」  
(根本紀太郎・揚土剣友会代表)  
なお、大会の成績は次のとおり。  
▼団体戦小学校低学年の部  
優勝 榎田若葉会(茨城)  
2位 秋水館鎌田道場A(秋田)  
3位 文武館(福島)  
◇ 勝田剣道少年団(茨城)  
▼団体戦小学校高学年の部  
優勝 榎田若葉会(茨城)  
2位 小名浜剣心館道場A(福島)  
3位 秋水館鎌田道場A(秋田)  
◇ 奥檜館道場(秋田)

「このような大きな大会で3位になったことは、自分にとっても自信につながりました。県外の多くの選手の試合も見ることができ、勉強になりました」  
(雨宮侑香・長瀬修心館)  
「昨年は2年連続優勝ができ、自分にとって自信につながる大会となりました。高校生となり、この大会で学んだ多くのことを生かし、インターハイ出場を果たすことができました」

▼個人戦小学校高学年の部  
優勝 猪野木直也(青雲塾剣誠会)  
2位 寺島 翼(神栖町少剣)  
3位 菊地 友麻(奥檜館道場)  
◇ 鶴岡 貴大(小名浜剣心館道場)  
敢闘賞 林 瑞木(秋水館鎌田道場)



試合が始まると、会場内は小中学生剣士の気迫で熱気ムンムンとなった

敢闘賞 山村 紗稀(御野道場)  
戸嶋 達郎(有武館渡部道場)  
鈴木太志郎(十王町武振興会)  
▼個人戦小学校低学年の部  
優勝 山崎 岳(神武館三吉道場)  
2位 八代翔太郎(揚土剣友会)  
3位 高橋 佑亮(秋水館鎌田道場)  
◇ 中尾 将明(青雲塾剣誠会)  
敢闘賞 山口 拓郎(振武館)  
中村聡司郎(新庄慶徳道場)  
遠藤 聡晃(笹谷剣友会スポ)  
則政 颯(小名浜剣心館道場)  
▼個人戦中学校男子の部  
優勝 野川 祥(天童四中)  
2位 阿部 希満(成思館道場)  
3位 神村 海渡(天童一中)  
◇ 伊藤 卓真(金津中)  
敢闘賞 羽角 僚太(伊藤道場)  
市島 佑(秋田大附手秋道)  
高木 晴崇(青雲塾剣誠会)  
優勝 高橋 桃子(遊佐中)  
2位 川井 紫乃(一進会)  
3位 山口 裕子(会津白虎剣士会)  
敢闘賞 島田奈津子(成思館道場)  
秋田 聡子(葉山中)  
中野 知美(浪江中)  
二戸 美咲(最上中)  
松川 瞳(振武館)